

党首 討論

「命をリスクにさらしてまでオリンピックを開催しなければならない理由は何か」

首相、五輪開催の理由語れず

世界100位とG7の中でも大きく送れている日本のワクチン接種。10日の衆院議運理事会で、日本共産党の塩川鉄也衆議院議員の指摘に対して、西村康稔経済再生担当大臣

ワクチン集団免疫 7〜8月は無理

塩川鉄也 衆議院議員 に答弁

は、菅首相が述べた10〜11月の希望者が全員接種できる段階になれば集団免疫の効果も考えられるが、7〜8月までには見込めないと答弁しました。

大会開催に伴う1日あたりの来訪者数（最大値）

海外からの大会関係者	約5.9万人
観客（都内）	約22.5万人
国内関係者など	約1.5万人
都市ボランティア	約5千人
ライブサイト（都内）	約3.7万人
計	約34万人

（五輪組織委の資料から作成）

五輪来訪者、1日34万人 開催で都内感染2000人程度に

東京五輪・パラリンピック組織委員会は11日、観客や大会関係者など来訪者が1日最大約34万人となることを公表しました。また大会を開催した場合、都内では8月末に

新型コロナウイルスの新規感染者数が2000人程度となるという試算も明らかになりました。各地から来訪者が集まるため、感染が全国に広がる危険性があります。

日本共産党の志位和夫委員長は9日の党首討論で、「コロナ危機のもとで

の東京オリンピック・パラリンピック開催について、専門家からは国内での

人流が増え、感染リスクを低減できてもゼロにはできないとの声が上がっていることを示し、「命をリスクにさらしてまでオリンピックを開催しなければならない理由は何か」と迫りました。

菅義偉首相は「国民の命と安全を守る」を掲げ、国民に「オリンピックは中止し、あらゆる力をコロナ収束に集中するべきだ」とのべ、首相に中止の決断を迫りました。



国民の命よりも大事なものはないんです。日本国民の命を、私は、ギャンブルにかけるようなことは、絶対にやるべきじゃない。オリンピック・パラリンピックは中止して、そして、あらゆる力を「コロナ収束に集中させるべきだ」ということを求めて終わります。

志位委員長 中止迫る

順位	国・地域	100人あたり接種数
10	英国	103.8
14	米国	91.8
20	カナダ	72.5
22	ドイツ	69.6
27	イタリア	66.2
36	フランス	60.7
100	日本	16.1

Our Word in Data 6月12日現在

2021 都議選

25日告示
7月4日投票

共産党躍進で 五輪中止、命守れ

告示まで2週間を切った東京都議選。

激しさを増しています。

「五輪は中止し、コロナ対策に集中を」

共産党躍進で「安心と希望の東京

「病院つぶしでなく医療・保健の充実を」

を」、「福祉と暮らし第一の都政への転換

の訴えに大きな共感が広がっています。

を」、31人の都議予定候補を紹介いたし

同時に他党派も活発な動きをみせ、

ます。

東京都議会議員選挙の予定候補

練馬区 (定数7)	 とや英津子 都議会議員1期・都議団政調副委員長	いつでも誰でも文化・芸術をアーティストを応援する東京 現 57才
足立区 (定数6)	 斉藤まりこ 都議会議員1期	誰もとり残さない東京へ全学年で少人数学級を早期に 現 46才
葛飾区 (定数4)	 和泉なおみ 都議会議員2期・都議団幹事長	都議団幹事長 暮らし、福祉を都政の真ん中に 現 59才
江戸川区 (定数5)	 原 純子 保育士・社会福祉士、河野川えり事務所長	福祉の現場で25年 福祉を中心にすえた都政実現 新 56才
八王子市 (定数5)	 アオヤギ有希子 八王子市議3期、党八王子地区委員	多摩地域で削られた小児救急 充実のために全力をつくす 新 42才
府中市 (定数2)	 からさわ地平 地区常任委員、府中青年学生対策責任者	コロナ禍から青年のくらしを守るため全力 新 32才
昭島市 (定数1)	 永元きょう子 党昭島ジェンダー平等対策責任者	ダンス講師15年 文化・女性を大事にする都政に 新 48才
町田市 (定数4)	 池川 友一 都議会議員1期・都議団政調副委員長	ツーブロック禁止の校則違反 若者が直接参加する都政に 現 36才
日野市 (定数2)	 清水とし子 前日野市議会議員5期	市民と野党の共同で都政を変える 日野の保健所復活、若者家賃支援 新 58才
西東京 (定数2)	 いでしげ美津子 党地区委員長・都政と暮らしの相談室長	みなさんとともに やさしい都政をつくります 新 57才
南多摩 多摩市・稲城市 (定数2)	 上杉ただし 党多摩稲城都政対策委員長	コロナ禍で頑張る都立病院を直営で守る 新 41才
北多摩第一 東村山市・東大和市・武蔵村山市 (定数3)	 尾崎あや子 都議会議員2期・都議団政調副委員長	生きる権利 あなたらしく コロナから中小業者を守る 現 62才
北多摩第三 調布市・狛江市 (定数3)	 田中とも子 元都議会議員1期、前狛江市議会議員4期	調布、狛江に保健所の復活を 安全おびやかす外環道の中止 元 63才
北多摩第四 清瀬市・東久留米市 (定数2)	 原 のり子 都議会議員1期	市民の声を政治を動かす ゆずれない命・くらし・人権 現 55才
島部 (定数1)	 梅木けんじ 党都委員・島しょ都政対策委員長	島の医療を守り島民の願いをまっすぐ都政へ 新 70才

千代田区 (定数1)	 富田なおき 党千代田地区副委員長・都政対策委員長	市民と野党の共同で住み続けられる東京に 新 45才
港区 (定数2)	 野口ひろき 党港区委員・都政暮らし・福祉の相談室長	都心低空飛行する羽田新ルートは許さない 新 47才
新宿区 (定数4)	 大山とも子 都議会議員7期・都議団長、党幹部会委員	都議団長 いのち、くらし最優先 現 65才
文京区 (定数2)	 福手ゆう子 元文京区議、党文京地区都政対策委員長	都立病院は直営で充実 命を守る政治を実現 新 44才
台東区 (定数2)	 小柳しげる 党台東地区都政対策委員長	浅草生まれ 浅草育ち 3度目の都政への挑戦 新 48才
墨田区 (定数3)	 伊藤 大気 党墨田地区委員長・地区都政対策委員長	中小企業は必死 努力が報われる都政に変える 新 42才
江東区 (定数4)	 あぜ上三和子 都議会議員3期・都議団副幹事長	一人ひとりを大切に都政を変えたい 現 65才
品川区 (定数4)	 白石たみお 都議会議員2期・都議団政調委員長	痛みがわかる だからたたかう 弱い人が取り残されない政治 現 39才
目黒区 (定数3)	 星見てい子 都議会議員1期	コロナ危機のりこえ命、くらしを守る東京に 現 63才
大田区 (定数7)	 藤田りょうこ 都議会議員1期	看護師の経験いかし医療拡充、命守る都政に 現 46才
世田谷区 (定数8)	 里吉 ゆみ 都議会議員2期・都議団政調委員長代理	すべての子どもの学びが保障される都政に 現 54才
杉並区 (定数6)	 原田あきら 都議会議員1期	15兆円の都財政いかしコロナ危機から希望の政治へ 現 45才
豊島区 (定数3)	 米倉 春奈 都議会議員2期	性暴力なくす支援充実 誰にとっても安全な東京に 現 33才
北区 (定数3)	 そねはじめ 都議会議員6期	どんな時でも住民とともに 命、くらし、営業の願い実現 現 69才
荒川区 (定数2)	 鈴木けんいち 党荒川地区副委員長・地区都政対策委員長	西日暮里の大規模開発見直し、コロナ対策の充実を 新 59才
板橋区 (定数5)	 とくとめ道信 都議会議員2期	区民の命・健康まもる 豊島病院を守りぬく 現 68才